

学校だより 原

Junior High School

令和6年2月

いよいよ来週、第33回卒業式を行います。卒業生には、「聡く 明るく たくましく 未来に大きくはばたこう！」という校訓をいつまでも忘れずに、これからの人生を切り拓いていってほしいと願っています。

さて、先日は、「学校教育に関するアンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。全校生徒(435人)の保護者の方にご協力を依頼し192人の方々に回答をいただくことができました。

また、同様の内容で生徒、教職員にもアンケートを実施しました。その集約結果をお知らせいたします。

※1 そう思う4点、まあまあ思う3点、あまり思わない2点、まったく思わない1点として総合計し、「その4択に回答した人数」で割ったものが「**平均値**」です。

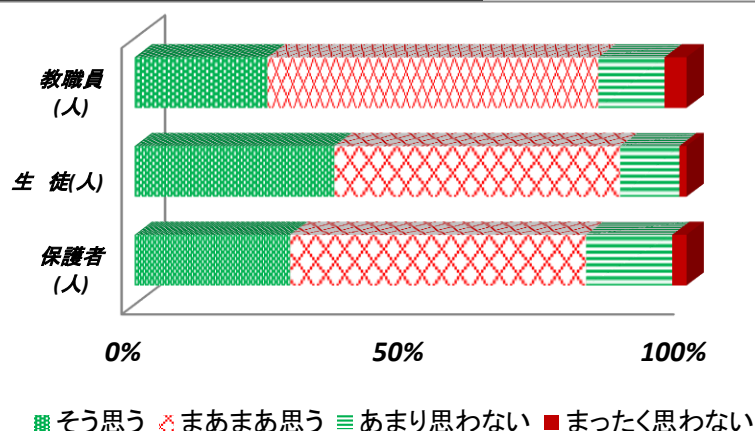
「**中間値**」は2.5となりますので、2.5をどのくらい上回っているかで評価します。【**最高4＞高評価＞2.5＞低評価＞最低1**】

※2 平均値や割合を算出する際、「わからない」と回答された方の人数は加えてありません。

Q1「自分なりの考えや意見を持ち、工夫しながら学習したり活動したりしているか？」

1「 聡く 」	保護者(人)	生徒(人)	教職員(人)
そう思う	54	138	6
まあまあ思う	103	198	15
あまり思わない	30	41	3
まったく思わない	5	5	1
平均値(前年度値)	3.1(3.1)	3.2(3.3)	3.0(3.0)

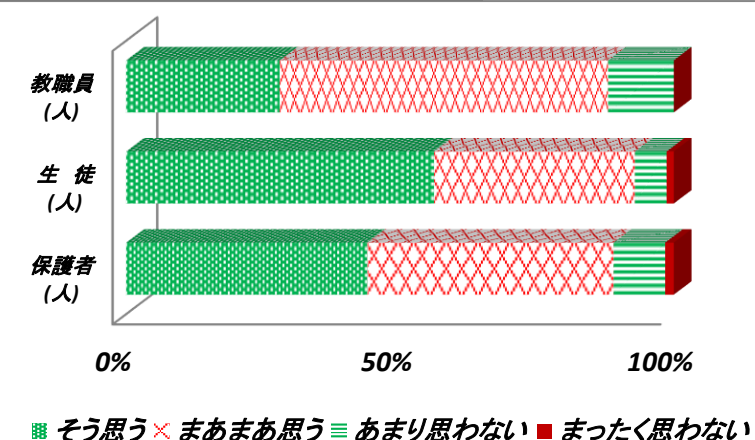
「好意的な評価【「そう思う」「まあまあ思う」の計 以下略】」が三者とも80%を超えており、概ね満足できる項目であると考えます。しかし教職員の「そう思う」が低いのは課題だと感じますので、今後も主体的かつ創造的な学びができるよう工夫を重ねていきます。



Q2「明るく安心して学校生活を送っているか？」

2「 明るく 」	保護者(人)	生徒(人)	教職員(人)
そう思う	84	214	7
まあまあ思う	86	140	15
あまり思わない	18	22	3
まったく思わない	3	5	0
平均値(前年度値)	3.3(3.4)	3.5(3.6)	3.2(3.5)

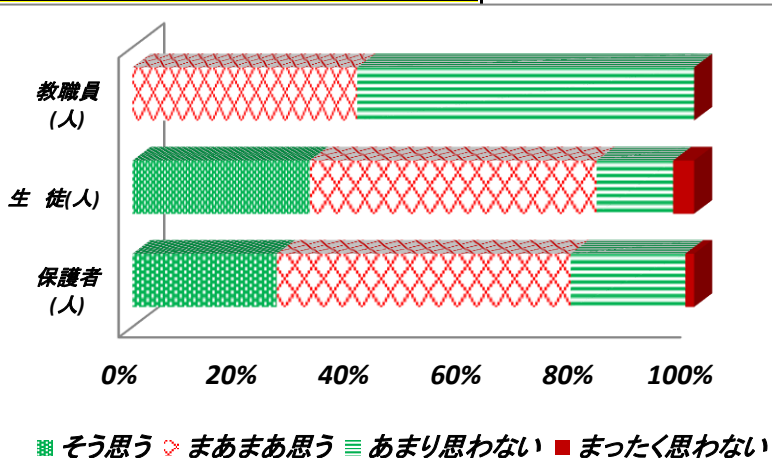
「好意的な評価」が三者とも90%以上あり、満足できる項目であると考えます。しかし、三者とも昨年に比べ、平均値が低下しています。「あまり思わない」「全く思わない」と感じる生徒・保護者の声にしっかりと耳を傾け、一人一人の心に寄り添いながら、安心な学校づくりに努めていきます。



Q3「日常生活の中で生じる困難等乗り越えようとするたくましさや忍耐力を身につけているか？」

3「 たくましく 」	保護者(人)	生徒(人)	教職員(人)
そう思う	49	118	0
まあまあ思う	100	191	10
あまり思わない	39	51	15
まったく思わない	3	14	0
平均値(前年度値)	3.0(3.1)	3.1(3.1)	2.4(2.8)

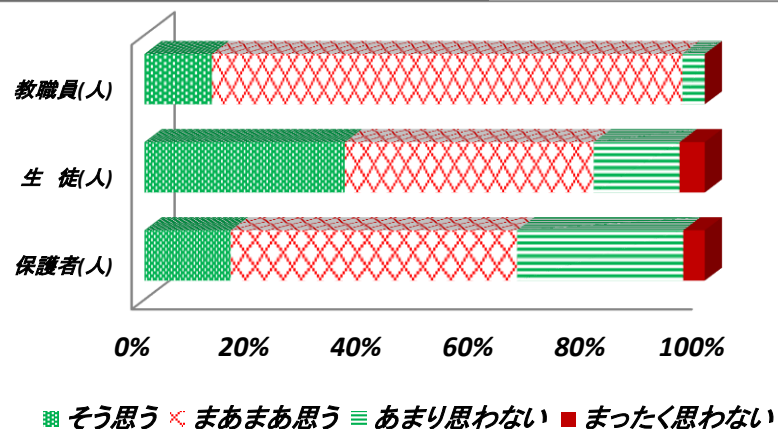
教職員の評価が低くなっています。素直でおとなしい生徒が多い半面、たくましさを感じる場面が少ないかもしれません。自分の嫌なことや苦手なことなど、困難を乗り越える場面で、生徒をサポートし、自信をつけ、忍耐力を身に付けられるような指導が必要だと考えます。



Q4「総合的な学習等で行った体験学習や講演会を、将来の生き方を考える際にいかしているか？」

4「未来に大きくはばたこう」	保護者(人)	生徒(人)	教職員(人)
そう思う	28	135	3
まあまあ思う	93	168	21
あまり思わない	54	58	1
まったく思わない	7	17	0
平均値(前年度値)	2.8 (2.7)	3.1 (3.1)	3.1 (3.2)

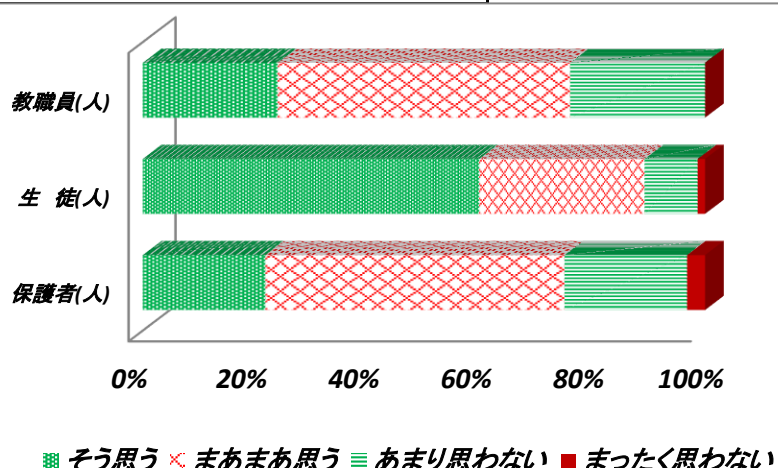
今年度は、コロナ前のように体験活動を行うことができました。実施方法を過去のやり方と変えているものもあり、よりよい方法を模索検討しているところです。キャリア教育は、めざましい変化を遂げる今には必要なモノです。「未来に生きる力」の育成に必要な指導を工夫していきます。



Q5「相手の目を見て、自らすすんであいさつをしているか？」

5「あいさつ」	保護者(人)	生徒(人)	教職員(人)
そう思う	41	228	6
まあまあ思う	100	112	13
あまり思わない	41	36	6
まったく思わない	6	5	0
平均値(前年度値)	2.9 (3.1)	3.5 (3.6)	3.0 (3.4)

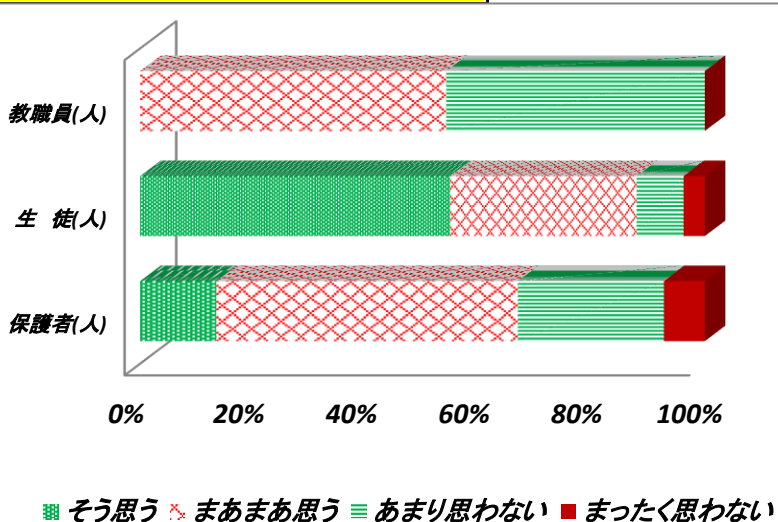
昨年度に比べ、三者の割合が低下しています。原中学校の生徒はあいさつがしっかりできると、地域の方からも評判ですが、校内では、すすんではできていない場面が見受けられます。先日も、生徒会があいさつウィークを実施し、活発なあいさつを呼び掛けました。今後も、生徒と教職員がお互いに積極的なあいさつを意識し、あいさつの励行に努めていきます。



Q6「携帯電話やインターネット等をルールを守って適切に使用しているか？」

6「ネット」	保護者(人)	生徒(人)	教職員(人)
そう思う	26	204	0
まあまあ思う	103	123	13
あまり思わない	50	31	11
まったく思わない	14	14	0
平均値(前年度値)	2.7 (2.8)	3.4 (3.4)	2.5 (2.6)

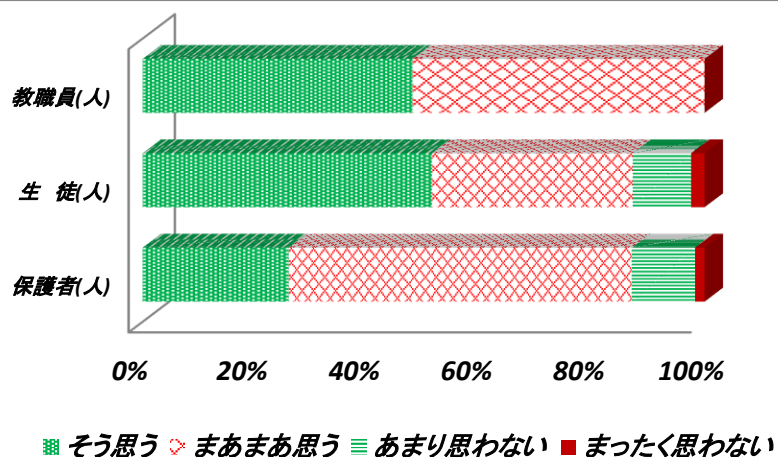
保護者・教職員と生徒のの評価の認識の違いを感じます。タブレットが導入されて3年目を迎え、使用する際の注意事項を意識できてきたように感じます。しかし、SNSに関するトラブルも少なくありません。スマホやインターネットの使用の利便性の裏には多くのリスクがあります。生徒が自分自身で解決できないトラブルに巻き込まれることもあります。学校でも「リスク」について周知していきますが、ご家庭でもルールを決め、適切な使用ができるようご指導願います。



Q7「生徒の悩みや相談にのり、誠意をもって対応しているか？」

7「悩み対応」	保護者(人)	生徒(人)	教職員(人)
そう思う	46	193	12
まあまあ思う	108	134	13
あまり思わない	20	39	0
まったく思わない	3	9	0
平均値(前年度値)	3.1 (3.2)	3.4 (3.4)	3.5 (3.5)

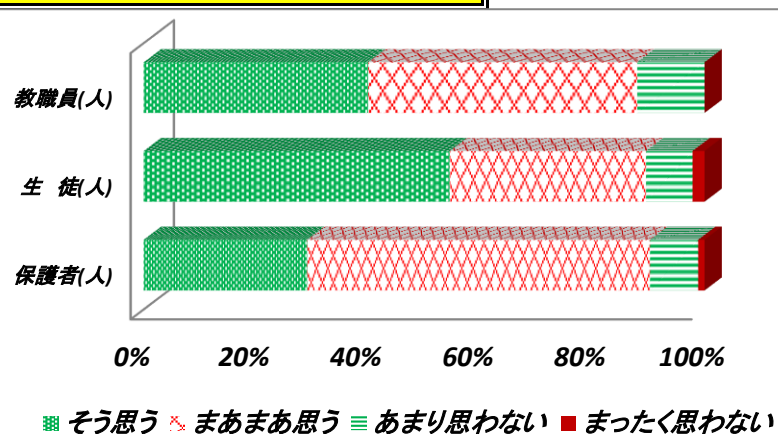
「好意的な評価」は三者とも高い値を示しています。様々な悩みや課題を抱える生徒に対しては、職員間で情報を共有し、適宜対応するように努めています。また、スクールカウンセラーもいつでも悩み相談を受け付けています。今後も家庭との連絡を密にして、生徒の成長を見守っていきます。



Q8 「生徒のよいところをほめ、いけないところは注意する等、適切に指導しているか？」

8 「生徒指導」	保護者(人)	生 徒(人)	教職員(人)
そう思う	51	204	10
まあまあ思う	107	131	12
あまり思わない	15	31	3
まったく思わない	2	8	0
平均値(前年度値)	3.2 (3.3)	3.4 (3.4)	3.3 (3.5)

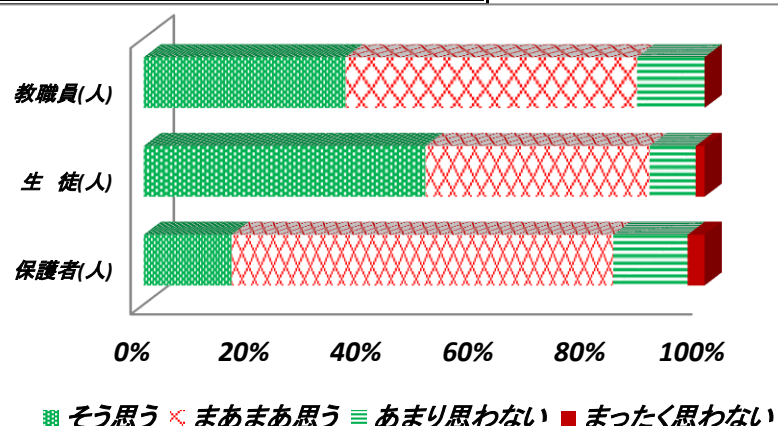
「好意的な評価」は三者とも高い値を示していますが、生徒の記述意見の中には「もっとほめてほしい」という記述もありました。生徒のよさをたくさん見つけ、それぞれが自信を持って学校生活を送ることができるように指導をしていきます。



Q9 「分かりやすく丁寧な授業をしているか？」

9 「授業」	保護者(人)	生 徒(人)	教職員(人)
そう思う	26	190	9
まあまあ思う	113	151	13
あまり思わない	22	31	3
まったく思わない	5	6	0
平均値(前年度値)	3.0 (3.0)	3.4 (3.3)	3.2 (3.2)

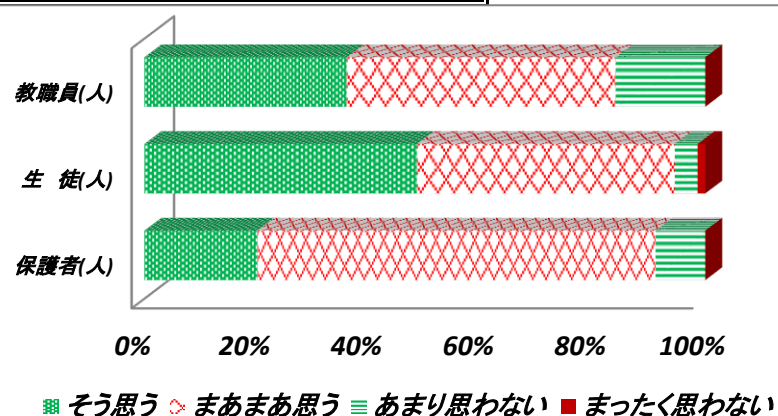
保護者の評価も「そう思う」の割合が高くなく、課題と感じます。授業の進め方やタブレットを使っの効果的な授業を再考する必要があると感じます。今後も研修を重ね、授業改善に努めていきます。



Q10 「学習活動に対する評価や励ましを適切に行っているか？」

10 「学習評価」	保護者(人)	生 徒(人)	教職員(人)
そう思う	34	178	9
まあまあ思う	120	169	12
あまり思わない	15	15	4
まったく思わない	0	5	0
平均値(前年度値)	3.1 (3.2)	3.4 (3.4)	3.2 (3.5)

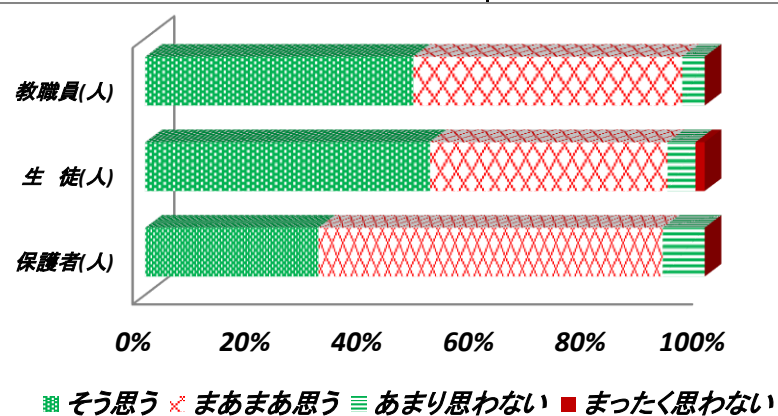
「好意的な評価」は高いと思われます。今後も「あまり思わない」「まったく思わない」と回答した生徒や保護者が減少するよう、評価の方法や仕方について、十分な説明を行い、理解を得られるように努めていきます。



Q11 「学校参観や懇談会、各種たより等で、学校の様子や取り組みを分かりやすく伝えているか？」

11 「情報発信」	保護者(人)	生 徒(人)	教職員(人)
そう思う	58	185	12
まあまあ思う	115	154	12
あまり思わない	14	18	1
まったく思わない	0	6	0
平均値(前年度値)	3.2 (3.3)	3.4 (3.4)	3.4 (3.6)

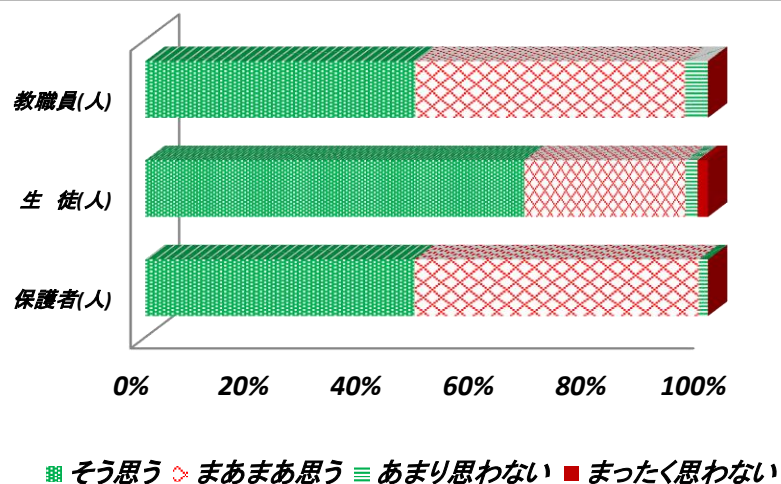
「好意的な評価」が高く、満足できる項目であると考えます。今後も、生徒の活躍する姿や学校行事の様子をわかりやすく情報発信できるように工夫していきます。



Q12 「体育大会やフェスティバルHARAなど、工夫しながら適切に行事を行っているか？」

12 「学校行事」	保護者(人)	生 徒(人)	教職員(人)
そう思う	90	256	12
まあまあ思う	95	109	12
あまり思わない	3	8	1
まったく思わない	0	7	0
平均値(前年度値)	3.5 (3.5)	3.6 (3.6)	3.4 (3.7)

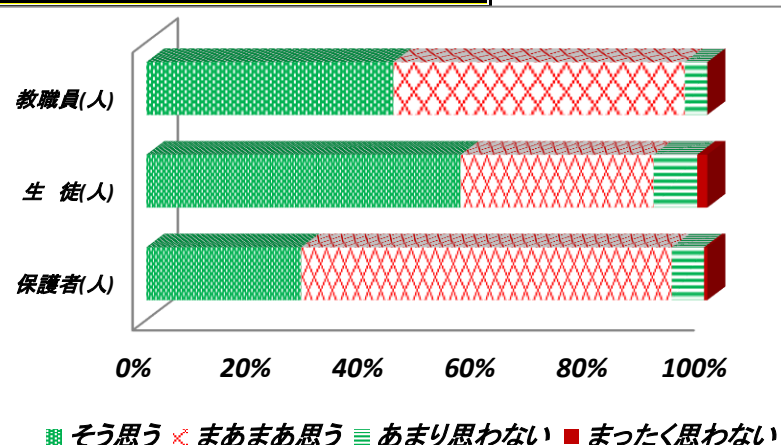
三者とも「好意的な評価」が高くなっています。今年も、多くの行事を例年と同じような形で行うことができました。昨年度、保護者の参観の仕方についてはいくつかご意見をいただき、その点を改善して実施をしました。今後も参観の仕方等、工夫をしながらよりよい形で行事ができるように取り組んでいきます。



Q13 「保護者や地域等の相談に適切に対応しているか？」

13 「保護者対応」	保護者(人)	生 徒(人)	教職員(人)
そう思う	48	187	11
まあまあ思う	115	115	13
あまり思わない	10	26	1
まったく思わない	1	6	0
平均値(前年度値)	3.2 (3.3)	3.4 (3.4)	3.4 (3.5)

昨年度に比べ、平均値は低くなっていますが、「好意的な評価」は三者とも高く、満足できる項目だと考えます。しかし、「あまり思わない」「全く思わない」と感じる人もいることを心に留め、地域に支えていただける学校づくりができるようにしていきます。



その他「お気づきのこと、ご意見等があれば、記入してください」

その他の記述欄にも、いくつかの意見をいただきました。一部を紹介させていただきます。

① 生徒アンケートから

「先生たちや生徒のみんなが優しい」「意見箱やアンケートを利用して、生徒の意見や考えを知りみんなが気持ちよく過ごせるように工夫している」という記述がある反面「伝統を重んじるのも分かるが、新しいことにも取り組んでほしい」「インターネットやSNSの使い方やマナーを伝えてほしい」「ジェンダーレス制服の検討をしてほしい」等の記述もありました。全職員が生徒一人一人を大切にしながら指導を行っていますが、行き届かない面もあったかと思います。今後も生徒の声を真摯に受け止め、日常の声掛けや授業の改善に努めていきます。

② 保護者アンケートから

「フェスティバルHARAでは、合唱、10・11組の琴の演奏、有志発表など素晴らしかった。体育大会でも全員が一生懸命な姿が見られた」「目立たない生徒にも声を掛けていつも励ましてくださり、部活の試合の応援にもきてくださったり、温かい学校だと感じた」等の好意的な記述が多く見られました。一方「勉強が苦手な生徒が少しでも前向きに取り組めるようなやり方を工夫してほしい」等の意見や、「授業の評価の仕方がわかりにくい」「テストが難しい」等のご意見もいただきました。また、「昼食時間を長くしてほしい」「教材費を引き落としにしてほしい」等の要望もありました。一つ一つの意見に耳を傾け、今後も全生徒が安心して過ごせる学校づくりをしていきたいと考えています。

アンケートへのご協力ありがとうございました。